

令和 6 年 1 月 17 日

雲 仙 市

担当課	総務部 政策企画課
担当者	参事補 木村 健太
電 話	0957-47-7709
F A X	0957-38-3514

「神代鍋島まつり」について ～神代鍋島領の歴史の一部を甲冑劇で紹介します～

「第 13 回緋寒桜の郷まつり」において、神代鍋島領の歴史の一部を甲冑劇で紹介しますのでお知らせします。

神代小路地区は、佐賀藩神代領主であった鍋島家の領主館を中心に造成された武家町で、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。

保存地区内の旧領主館である鍋島邸には、お正月の門松を門の内側に簡素に飾るという風習がありますが、これは寛永 14 年（1639 年）に起こった島原・天草一揆に起因しています。

島原・天草一揆に参戦し、後に神代小路の武家町を造成した神代領第 4 代当主・鍋島たかなり嵩就、（幼名：伊織いおりまさずみ正純）と門内の門松にまつわるお話を、緋寒桜の開花時期に甲冑劇で紹介します。

甲冑劇（武将隊演戯）は雲仙市の「うんぜんツーリズム事業」の委託を受けた、九州伝統文化の会（代表：黒田誠氏）が企画・運営を行い、「緋寒桜の郷まつり」のイベントの一つとして実施されます。

島原・天草一揆の場面では、伊織正純役を神代小学校 5 年生のさくらだやまと櫻田大翔さんが演じます。

1 月 28 日（日）午後 4 時 30 分から国見町文化会館（まほろば）において、本番に向けて甲冑を付けた仕上げ練習を行う予定ですので、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

- 演戯 神代鍋島武将隊～島原・天草一揆 編～
- 場所 雲仙市国見町神代小路地区 （鍋島邸前広場）
- 日時 2 月 11 日（日） 午前 11 時、午後 2 時の 2 回講演予定
2 月 18 日（日） 午前 11 時、午後 2 時の 2 回講演予定
- 主催 九州伝統文化の会 代表：黒田氏
080-2744-4240

◎詳しくはまつり HP でご確認ください。 ⇒

